

平成17年3月
第10号

自治連だより

発行 八千代市自治会連合会
代表者 手塚 宏 昭
事務所 八千代市大和田新田312-5
八千代市役所市民参加推進課内
047(483)1151(代)

手塚会長あいさつ

会員の皆様、日頃自治会の活動にご理解とご協力いただきまして有難うございます。

最近の日本は景気の低迷、台風による水害・中越地震等による災害、犯罪等の凶悪化など毎日の報道に目を覆うばかりです。

自治連役員会では、安心できるまちづくりを旨とし、防犯組合連合会が計画しているパトロール車の購入に協力することに決定し、各自治会に資金の協力を求め所期の目的を達成する事が出来ました。紙面をお借りして御礼申し上げます。又、自分たちのまちは自分たちで守るという意識が向上し、各地区で防犯に対する行動が開始されております。

市政懇談会は、今年度で3年目を迎えて現在7地区中6地区が終了しました。私は全地区の市政懇談会に出席いたしました。年を追うごとに会議の内容が充実してまいりまして地区の共通の悩み、要望等建設的な意見交換がなされたこと確信いたしました。今後も継続していきたいと思っております。別項目で主な内容を紹介いたしましたのでご覧下さい。

なお、自治会加入率の問題がありません。現在世帯数の67%の加入ですが、これを90%近くまで増やす事を目標として役員会で具体的方策を検討しております。会員の皆様のご協力をお願い致します。



手塚宏昭
自治会連合会長

平成16年度 自治会連合会総会報告

平成16年度の八千代市自治会連合会総会が昨年5月25日(火)、豊田市長、江野澤市議会議長(当時)をお迎えし、市役所の第1会議室で開かれました。冒頭に自治会功労者15名の方の表彰がありました。会議は222自治会のうち出席106、委任状83合計189で成立。議長に加藤副会長(米本団地自治会)を選出し、平成15年度事業報告と収支決算、平成16年度事業計画と収支予算、平成16年度の役員改選の議案が審議され、各議案とも賛成多数で承認されました。

◆平成15年度 事業報告

八千代台、睦、高津・緑が丘、大和田、村上、勝田台、阿蘇の全7地区で開催



八千代市自治会連合会総会

されました。

▼自治連だよりの発行
第8号(8月)及び第9号(3月)を作成し、加入全世帯に配布しました。

▼表彰
自治会連合会表彰として、総会時に27名の方を表彰しました。また、当会から推薦した4名の方が八千代市篤行者表彰で自治功労表彰されました。

▼視察研修の実施
昨年の1月23・24日、29名の方が参加して防犯をテーマに防犯組合連合会と合同で千葉県警察交通管理センターを視察しました。また、防犯活動についての講演会も開催しました。

▼その他
総会・定例役員会等の会議を開催しました。

◆平成15年度 収支決算

▼収入
総額は292万4千911円で、主なものは各自治会からの会費(1世帯30円)136万5千600円、視察研修の負担金31万円、市補助金73万円、繰越金50万9千304円です。

▼支出
総額は237万1千701円で、会議費・通信費等の総務費31万4千806円、視察研修(99万7千円)・地区運営会議助成金(32万1千円)・自治連だより発

行費(55万円)・防犯灯保険料(13万9千円)等の事業費202万1千168円です。
なお、収支の差額55万3千210円は16年度に繰越しました。

◆平成16年度 収支予算

15年度とほぼ同様の事業を実施する予定で

15年度と同様の予算で、予算総額は歳入歳出とも313万2千210円です。

◆平成16年度 事業計画

15年度と同様の事業を実施する予定で

15年度と同様の事業を実施する予定で

▽大野木良夫(勝田台一丁目東自治会長)
▽猪野泰昌(サンコー勝田台自治会事業部長)

◆自治会連合会長推薦
▽杉山義雄(前台町自治会長)
▽勝尾裕(前黒沢自治会長)

▽橋本貞寛(前愛宕みどり会長)
▽傳野和男(前サンコーポラス勝田台自治会長)



総会

八千代市自治会連合会役員

会長	手塚 宏昭	八千代台南町会
副会長	横山 博美	大和田新田下区(防)
幹事	金子 六郎	新萱田自治会(編)
幹事	村木 幹雄	緑が丘2丁目自治会
幹事	中野 治	島田第二自治会(編)
幹事	須田 瑞穂	佐山区(編)
幹事	湯浅 弥一	高本区(防)
幹事	桜井 克彦	逆水第1区
幹事	小松谷 武	興和台自治会(編)
幹事	藤井 忠雄	上高野原第6自治会
幹事	山寄 英美	八千代台自治会
幹事	手柴 忠雄	北東自治会(編)
幹事	齊藤 正栄	勝田台7丁目自治会
幹事	馬場 政利	米本南自治会(編)(防)
幹事	不破 定信	フレッシュタウン自治会
幹事	阿河 要	勝田台自治会(編)
監事	阿河 要	勝田台自治会(編)
監事	阿河 要	勝田台自治会(編)

(注) (編)は編集委員
(防)は防犯組合連合会への推薦役員

豊田市長のごあいさつ

自治会の皆様方には、日頃から市行政に御協力を賜っておりますことに対し、厚く御礼を申し上げます。

首都圏の通勤圏として新たな定住化が進行している本市では、市民生活や地域づくりに関する市民の皆様へのニーズが多様化、高度化しています。皆様が日々生活している地域において、より豊かで潤いのある生活環境を確保するためには、行政だけではなく、地域の皆様との交流による温かい地域づくりが重要であります。

また、「自分たちの住む地域を自らの力で住みよくしていこう」というコミュニケーション活動は、自治会等を中心とした自発的な活動として、市民参加の根幹を成すものであります。

本市では、平成17年度からスタートいたします八千代市総合計画後期基本計画の中で、市民の皆様により身近な地域における主体的なまちづくりの指針として地域別計画を位置付け、自治会の皆様方と、潤いのある住みよい地域づくりに取り組んでまいります。

自治会の益々の発展を祈念するとともに、引き続き市行政に御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

3年目を迎えた市政懇談会 市政懇談会開催報告

各地区とも自治会長等が豊田市長や市の担当部長と直接膝を交えて、地域で抱えている問題や課題を話し合ったり、八千代市が抱えている課題について共通の理解を深めました。

※紙面の関係で、主なテーマについて掲載させていただきま

◆大和田地区

- ▼開催日 12/11(土)
- ▼場所 大和田新田下区公会堂
- ▼参加者 21人
- ▼テーマと市の回答

- 1 八千代市の都市開発計画特に大和田地区
- ①大和田駅南地区土地区画整理事業完了目途(南側)
- A 平成20年度完成を目指している。目標年度に完成できるよう努力していく。
- ②国道296号線混雑緩和策(緑が丘のショッピングセンター開店等)
- A 296号バイパスとし



大和田地区市政懇談会

て、船橋市の花輪インターチェンジ付近から八千代市を通り酒々井町まで約34キロメートルが計画されている。新木戸交差点については、県が改良工事の計画している。

は、問題解決に向けた対策を出店者と協議する予定。

③ゆりのき生涯学習センター設置計画のその後

A 事業内容については検討作業を続けていく。開設時期は平成19年4月を目処にしている。施設については、集会所や会議に活用できるように、研修室等を整備する予定であり、利用するためのルールを決め、利用者が気持ちよく利用できる施設を目指している。

緑が丘のショッピングセンター開店による交通渋滞の対応として、出店計画の協議において、周辺道路に案内板を設置し、新聞折込チラシで公共交通機関の利用を呼びかけ、駐車場の出入り口に交通整理員を配置すること。また、開店後に交通問題が発生した時

は、問題解決に向けた対策を出店者と協議する予定。

③ゆりのき生涯学習センター設置計画のその後

A 事業内容については検討作業を続けていく。開設時期は平成19年4月を目処にしている。施設については、集会所や会議に活用できるように、研修室等を整備する予定であり、利用するためのルールを決め、利用者が気持ちよく利用できる施設を目指している。

④新川遊歩道の整備

A 八千代橋から城橋間は県の事業で整備を行っている。城橋から大和田排水機場間は県立広域公園の一部に予定されているため、公園整備と併せて遊歩道の整備を行いたいと計画している。ひび割れ等は補修で対応したい。

⑤医療センター開設に伴う周辺整備(階段を

③災害時の自治会との連携、自治会の役割

A 災害時には組織的な活動が重要と考えており、自治会を中心に自主防災組織の結成を働きかけている。

情報伝達訓練を自治会も含めて検討しては、という提案は良い提案と思うので検討したい。

④市はハザードマップを作成し公表しているか

A 「防災マップやちよ」を作成し、平成7年に全戸配布し公表している。その後大きな変化がないので、「やちよいききガイド」に「防災マップやちよ」を掲載して転入者に配布している。

スロープ等に)

A 現在、費用対効果を考慮して検討をしている。

②災害時の八千代市の体制と自治会に市が望むこと

①地震が発生した時の体制

A 災害時の体制について、八千代市地域防災計画を定めている。市内において震度5強以上の地震が発生、あるいは東海地震の警戒宣言が発令された時には、災害対策本部を市役所2階に設置する。震度5強未満であっても被害状況により、市長の指示を受けて災害対策本部を設置できる体制になっている。

②市民への又自治会への情報伝達の方法

A 防災用行政無線の子局を市内110ヶ所に設置している。その他に広報車の出動や避難場所に掲示等をする方法がある。

③変則四又路一方通行機設置、平行道路舗装修復

A (一方通行化) 一方通行にする道路の沿線住民すべての同意が必要なことから、今後関係自治会の協力を得られれば再度警察署へ要望する。

(押しボタン式信号機設置) 警察署に確認したところ、横断者の待機場所が確保できないこと、利用者が限られてしまうことなどから、現時点での設置は困難。

(平行道路舗装修復) 当該路線の一部は舗装工事を実施したが、残りの部分は次年度以降計画していく。

④高津川付近の水はね対策

A 改修工事を実施したので水はねは解消できると考えている。

ガードレールにシートを取り付ける対応は、交通安全や維持管理の面から難しい。

⑤八千代台西口に身障者用の駐車スペース確保

A 限られた広さの駅前広場では非常に困難な状況。

①高津地先の市道舗装

A 次年度以降工事着手に向け計画している。

②新木戸交差点付近の雨水排水

A 千葉県が渋滞緩和を目的として、新木戸交差点改良工事を計画している。これに併せて整備を計画している。

③変則四又路一方通行機設置、平行道路舗装修復

①施設に係わる要望

A 市役所出張所等の段階では予定はない。

金融機関について

は、ATM機を数箇所設置すること。建物内に催しのできる広場を確保してあるとのこと。

文化施設は現在予定はないとのこと。

イオンの森づくりを推進しているとのこと。

②交通問題

A 新木戸交差点については、県が改良工事を計画している。

住宅地の通り抜け防止策については、警察と協議した結果、イオン利用者の車と一般車の区別がつきにくいこと、また、公道であることから規制は難しい。

3.4.1号線については、2工区に分けて千葉県施行で事業を進めている。西八千代工区は、平成17年度に一部区間を開放したいと計画している。緑が丘工区についても、平成19年度に一部区間を開放したいと計画している。

3.3.19号線(西八千代北部特定土地区画整理地内)については、平成21年春の開通を目指して計画している。

3.4.1号線、3.3.19号線の早期完了に向け努力していく。

③協議会機関設置

A 現行法上では、市として協議会機関の設置は難しい。イオン側からは意見、要望等

があれば、その都度話し合いのできる場を設けるとの回答を得ている。

3 東京女子医大の建設等の進捗

A 平成17年3月に工事を着工し、平成18年12月に開院予定。

4 大和田新田地区の町名変更の見通し

A 住民の同意が必要。マスタープランをひとつの参考資料として検討したい。

◆村上地区

- ▼開催日 2/5(土)
- ▼場所 ふれあいプラザ
- ▼参加者 30人
- ▼テーマ

- ①住居地番表示の見直し
- ②勝田台駅北側の開発計画はあるのか
- ③上高野原児童公園前道路の歩道整備及び黒沢池通りの整備



村上地区市政懇談会

①国道16号線からイトヨーカドー・フルルの前を通って佐倉に抜ける計画道路(3.4.1号)の今後の計画

②新川周辺に県立公園及び県立図書館の建設計画があったが計画のその後

③八千代市の他市町村との合併計画はあるのか

④八千代市の特徴なり、名所なりを創出する計画はあるのか

⑤栄町公園・黒沢台第1公園・村上緑地公園にトイレの設置を

⑥上高野原のバス通り的大型車通行規制の徹底を

⑦街路樹の定期的な剪定と手入れを

※村上地区は編集時点で未開催のため、テーマのみとさせていただきます。

がなければ、その都度話し合いのできる場を設けるとの回答を得ている。

3 東京女子医大の建設等の進捗

A 平成17年3月に工事を着工し、平成18年12月に開院予定。

4 大和田新田地区の町名変更の見通し

A 住民の同意が必要。マスタープランをひとつの参考資料として検討したい。

③協議会機関設置

A 現行法上では、市として協議会機関の設置は難しい。イオン側からは意見、要望等

睦地区

開催日 11/6(土)
場所 ふれあいむつみ

参加者 37人
テーマと市の回答
①ぐるっと号の佐山乗り入れ
A 現在は困難な状況、コース全体に影響するので慎重に検討したい。

②道路舗装修理及びU字溝整備について、睦地区全体の現状と今後の見通し
A 道路補修やU字溝整備については、睦地区に限らず、市内各所から要望があり、土木部にて精査して改修工事を行っている。

これからの順次計画的に進めていく。
③各週土曜日の運営について(窓口開設、本庁の窓口(住民票発行))
A 現在のコンピュータシステムでは難しい。

住民票等の自動交付機を設置できないか検討したい。
④ごみ袋(料金)
A みなさんのご協力により、約12パーセントのごみ減量効果があった。

ごみ袋代25パーセント減額の料金改定を行う。

八千代台地区

開催日 10/9(土)
場所 八千代台自治

会館

参加者 18人
テーマと市の回答
①八千代台駅西口付近の公衆トイレ設置
A 東口には公衆トイレを設置しているが、トイレ利用者のマナーの悪さとか、イタズラ行為などにより、維持管理に苦慮している状況であり、西口にトイレ設置の予定はない。

②八千代台西9丁目から八千代台南3丁目への京成電鉄ガード
A 早急な実現は困難だが、地元自治会や京成電鉄と検討委員会をつくり、検討したい。

③八千代台駅東口駅前への交番移設
A 引き続き関係機関に要望していくとともに、用地の確保等、調査・研究していく。

④通勤道路の路面舗装打ち換え(八千代台南)
A 今年度は、側溝の清掃を行った。
舗装の打ち換えが望ましいと思っっているが、予算を確保して検討したい。

⑤八千代台駅西口より西5丁目に至る歩道の段差解消
A 関係機関合同による改善箇所の確認作業を既に行っており、順次計画的に改善を図っている。

勝田台地区

開催日 11/28(日)
場所 勝田台会館
参加者 20人

テーマと市の回答

①勝田台駅周辺の生活環境の改善
A 不法駐輪については、整理員の指導にも限界があるので、現体制を維持しながら検討したい。

南口駅前トイレの設置については、適当な候補地があれば検討したい。
客引き・夜間徘徊者の取り締まり強化については、引き続き警察署へ取り締まり強化を要望していく。

②賃貸アパート・ワンルームマンションの所有者に対する自治会加入の行政指導
A 開発行為等において、所有者に対して、既存自治会への加入または新規自治会の設立を呼びかけている。

③災害時における行政から自治会へのネットワークの確立
A 住民に情報を提供できるように、市内110ヶ所に防災用行政無線の子局を設置している。

また、自治会を中心に自主防災組織の結成を働きかけている。
④コミュニティ通りの早期改修と中央公園施設の整備
A コミュニティ通りの改修に向けて予算の確保を含め、改修工事を計画したい。

中央公園については、前年度から整備を行っている。今年度は、幼児用遊具の整備を行った。



勝田台地区市政懇談会

新旧住民の和を大切に

大和町新田下区自治会

自治会めぐり その9

大和町新田下区(横山博美区長)自治会の所帯数は、平成十六年度末には「三千百世帯」を超える大所帯になってしまいました。東葉高速鉄道の開通以来、大型マンションや建売住宅が増え続け、今年度はついに三千所帯を超えてしまう事態となり、市内でも有数の大きな自治会組織となり、大きな班では二百世帯を超えるところもあります。そんな中で何よりも大切にしていることは、「新旧住民

の和」であります。最近の風潮で旧住民と新住民の考えの相違から自治会加入にも弊害が出ているところが多くなっておりますが、当自治会ではお互いが助け合う自治会本来の目的を大切に、ボランティア組織による「防犯パトロール」や「自主防災組織」の充実を基本として、「安心で安全な街づくり」を目指しております。

自治会館(公会堂)も三カ所あり、その管理は大変ではありますが、地域も広く地域内には国道296号線や3・4・1号線が縦断し、さらには生協等の大型店や京成バラ園があり(十八年には救急医療センターの開設計画)交通渋滞も慢性化しておりますが行政だけに頼ることなく、自治会として「住みよい街づくり」を目指し、交通や防犯の看板の設置・防犯灯の充実などに努力していきたいと考えております。

ユニークな自治会親睦を開催

興和台自治会

自治会めぐり その10

興和台自治会(小松谷武会長)は、昨年10月24日(日)に趣向を凝らした、ユニークな親睦会を行いました。全世界の66%が参加され、イベント盛り沢山のプログラムを用意し、実施され大変好評でした。この親睦会には各役員でアイデアを出し合って企画したもので、準備期間は4ヶ月程、各役員の総合力が発揮され大成功だったと自負しております。

その内容は、第1部として体験コーナを設けて参加者に①寄せ植え教室、②陶芸教室、③絵手紙教室この3つの教室から一教室を選び体験してもらった、今後趣味のサークルとして拡張していく意味において有益だったと思

歌ってもらい、最後にジョイントコンサートと題して、ラテン音楽の演奏でシャンソン歌手に歌っていただいた(今回初顔合わせ)。素晴らしいラテンの演奏とシャンソン曲の数々、参加者は感銘を受け、秋の楽しい一日を過ごすことができました。反省点としてはもつと事前PRを行なって参加率を高めたと思います。そして『皆さんが楽しめる親睦会』をモットーに改善工夫を重ねていきたいと考えております。



自治会四方山話 第3話

「成田街道」

私が子どもの頃の成田街道は砂利道でした。雨が降ると水溜りができて、習志野原あたりは道がぬかるんでどろどろになっていました。

成田街道が舗装されたのは、昭和10年代の中頃からだったと思います。

まだまだ交通量は少なく、習志野駐屯地の戦車が走っていました。

夏の夜に、家の前の道路で、仲間とバンドを組んでダンス大会をしたことがあります。ローラースケートもやりましたね。小さな子は座り込んで路面

に絵を描いたりしていました。真夏には、溶け出したアスファルトが服についてしまったこともあったようです。

街道の沿線は人家はまばらで林と畑でした。

現在の市役所庁舎が建っている場所も畑でした。それまでは大和田小学校の前に役場がありました。小学校の校庭は今より広がったように思います。そこで仲間と野球をしたものです。

今思えばのどかな時代でした。地元で生まれ育った者として、これからも

地域のために少しでも役立ちたいと思っています。
（小澤孝夫・大和田町会長）

このコーナーは経験豊富な自治会長の話です。



地域の人の結びつきを大切に

活性化した街づくりを目指す

大学町自治会

自治会めぐり その11

大学町自治会（大井幸登会長 483世帯）は、過去十年間じっくり運営してきた自治会活動の経験を活かして、より活性化した街づくりを目指すべく、今年度地域社会の人々の結びつきを大切にしたいと、組織・ルールづくりや行事実施を重点としております。まず、組織として、現在活発に運営している小学生を核とした子ども会に加

え、今年度より、念願でしたTV共同受信施設を自治会で管理をしておりますが、その中で、未加入であった地区も一元化をして、さらにデジタル放送受信に対して住民から意見をいただき、その声を検討して対応する「VOICED」制度や自治会活動を理解して頂く為の手段として、毎月発行する自治会便りに自治会月例役員会議

地区自治会連絡会の動き

大和田地区

各自治会代表21名が出席して、地区連絡会議を10月31日に開催し、市政懇談会の要望事項について、活発な情報交換を行いました。

12月11日に開催した市政懇談会では、市から豊田市長と担当部長の出席があり、事前に提出した要望事項について説明を受けました。次回の地区連絡会議は、大和田新田下区公会堂にて、3月に開催する予定です。（金子）



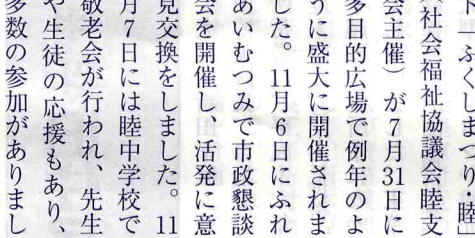
高津・緑が丘地区

地区連絡会議を8月8日に開催して、自治連役員会議の内容伝達と市政懇談会の要望事項を協議しました。11月7日の市政懇談会では、緑が丘駅前のイオン進出をはじめ自治会の問題を協議しました。

防犯パトロールは、警察や地区防犯指導員と8月・12月に実施、1・4月に実施予定です。その他、青少年・福祉支会等の事業にも協力しています。次回の地区連絡会議は3月の予定です。（中野）

睦地区

睦地区最大のイベント「ふくしまつり・睦（社会福祉協議会睦支会主催）」が7月31日に多目的広場で例年のように盛大に開催されました。11月6日にふれあいむつみで市政懇談会を開催し、活発に意見交換をしました。11月7日には睦中学校で敬老会が行われ、先生や生徒の応援もあり多数の参加がありましたし



阿蘇地区

米本団地自治会では、70才以上の方を対象に、子供たちの絵手紙お届け、週1回のお元氣コール、329人の見守りボランティアなど「見守りネットワーク」を形成して活動を進めています。

逆水地区では、長寿会の皆さんが、神社の清掃、注連縄作り、バザー等、元気に活動しています。米本南自治会では、昨年12月に八千代警察署生活安全課の指導のもと、自主防犯パトロール隊を発足し、8グループに分け「自分たちの街は自分たちで守る」ことを目的としてスタートしました。（馬場）

村上地区

11月と12月に役員会

を開催し、地区連絡会の開催と村上市政懇談会の具体的な開催計画について協議しました。まず、役員会で市政懇談会のテーマについて試案をまとめました。12月11日に興和台クラブ21で地区連絡会を開催し、市政懇談会のテーマについて協議しました。30人の自治会長が出席し、活発かつ建設的な意見が出され、三つのテーマと七つの質問項目に取りまとめ了承されました。なお、市政懇談会は2月5日（ふれあいプラザ）で開催いたしました。（小松谷）

勝田台地区

本年度は、勝田台駅前的美観と通行者の事故防止のため、自治会・市・警察と共同で、駅前の放置自転車排除運動を実施しましたが、今後も継続して行うこととしております。また、増加している高齢者対策として、勝田台会館のバリアフリー化を計画中です。一方、22自治会の情報交換会において、防災組織のネットワーク化や自治連、社福支会並びに長寿会との三者の交流と相互連携を強化していくことを話し合いました。（阿河）

八千代台地区

八千代台地区全体に係わる問題として、商店街歩道を通行する高齢者や幼児の安全確保に努め、地域防犯、特に、低年齢化する犯罪の防止を図るため、パトロールを実践しています。また、東南地区にあつては街づくり協議会を開催しています。

新年会

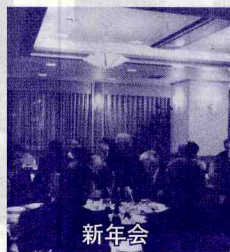
去る1月20日、自治会長等39名の方の出席を得て、新年会を開催しました。

新自治会紹介

平成16年度に結成された自治会を紹介いたします。
萱田ふれあいの街自治会（大和田）
グリーンフィールド村上自治会（村上）
クラシード勝田台自治会（村上）
もえぎ野自治会（阿蘇）
アパタワーズ八千代緑が丘自治会（高津・緑が丘）

編集後記

新年会は手塚会長のあいさつから始まりました。続いて、御来賓の豊田市長、坂本市議の豊田市長からあいさつをいただきました。乾杯の発声を中原副会長に、司会進行を横山副会長にお願いしました。出席者のみなさんは、それぞれ、自治会活動や自治会運営について、話し合ったり、情報を交換したり、また、親睦を深めるなど、有意義な一時を過ごしました。宮澤副会長の中締めで新年会は終了しました。



新年会

編集後記

昨年は全国各地で台風や集中豪雨による被害が相次ぎ、10月には中越地震が起こるなど、改めて自然災害の恐ろしさを思い知らされた1年でした。私たちが普段から災害に対する備えが必要だと思えます。被災地の1日も早い復興をお祈りいたします。例年は、自治連だよりを2回発行していましたが、今年は1回の発行になってしまいました。そのかわりに、紙面を倍にして内容を盛りだくさんにしたので、ご了承くださいますようお願いいたします。